

古都ポロンナルワ／Polonnaruwa



【古都ポロンナルワ】1982年登録 文化遺産

シンハラ人の2番目の王都。王都だったアヌラーダプラがインドのチョーラー王朝に攻められ、ポロンナルワへ王都を移しました。遺跡はある場所に集中していたり離れていたたりするので遺跡が集中しているエリアは徒歩で見学し、離れた遺跡は車で移動します。

ポロンナルワ最大の見どころはガル・ヴィハーラの石像。枕のくぼみなど細部にこだわった3体の石像はじっくり見学しましょう。

ガルヴィ・ハーラ以外にもポロンナルワは見どころが多く、遺跡の中心クワドラングル、宮殿跡、ムーンストーンなどアヌラーダプラとは一味違います。

ポロンナルワ王朝は当時の政策で王妃をインドから娶っていたためスリランカでは珍しくヒンドゥー教の影響が残る遺跡です。

【基本情報】

開園時間:07:00~17:30

休み:なし

料金:大人 US25(Rs3250)

※ルピー建て料金は為替のレートにより変動します。

所要時間:約 1~2 時間

【備考】

・遺跡の説明をしっかりと聞か聞かないかで観光時間が大幅に変わります。遺跡の説明を聞きながらじっくり見学するときは観光時間に余裕を持ってください。



左>クワドラングル

右>宮殿跡のニッサンカ・マーラ王子の沐浴場



左>ヒンドゥー教の影響がちらほら見ることができます。

右>ムーンストーン。ヒンドゥー教で申請な牛は踏まれてはいけないとの配慮で絵柄から外されました。



左>ガル・ヴィハーラの涅槃像

右>ランカティラカ

